

福井大学医学部生の感染症学研修が終了しました。

福井大学医学部医学科3年生の感染症学研修（平成30年8月30日—9月17日）が終了しました。ストモ病院小児科での2週間の研修終了後、神戸大学インドネシア拠点（アイルランガ大学熱帯病研究所）で感染症の研修を行いました。神戸大学インドネシア拠点では、2週間で日本人常駐研究者担当のラボ（HIV、デング、インフルエンザ、ウイルス性下痢症）を回りました。その他、本人の希望で昆虫学ラボや病院とは異なる地域保健も経験したいとアイルランガ大学近郊の保健所（プスケスマス）の見学を行いました。盛りだくさんの研修で大変だったと思いますが、研修に熱心に参加され、インドネシア人スタッフとも積極的に交流されていました。将来は医師として臨床の場のみではなく、研究職への道も視野に入りたいという感想が印象的でした。この研修が、学生さんの進路選択や次世代感染症研究者育成に寄与できることを希望します。

